

知っておくべきこと

ロサンゼルス郡におけるサル痘について



サル痘とは、サル痘ウイルスによって引き起こされる伝染病です。サル痘に感染している人物と密接に個人的な接触をした人は誰でも感染リスクがあります。

サル痘の症状

主な症状

発疹



発疹の特徴：

- ブツブツ、ニキビ、水ぶくれ、ただれ、またはかさぶたのような見た目。
- 性器や、肛門、口、手、そして顔など身体中どこにでも出る可能性があります。
- 一カ所にしか出ない場合もあれば全身に広がる場合もあります。
- かゆみや痛みがあります(特に口の中や肛門に出た場合)。

その他の症状

インフルエンザのような症状



熱/悪寒



リンパ節の腫れ



疲労感、筋肉痛、
および頭痛

- 発疹が出る1~4日前後に、インフルエンザのような症状が出る場合があります。
- これらの症状が全ての人に出るとは限りません。

症状はウイルスに曝露してから通常5~21日で発生します。

サル痘はどのように拡散するか

サル痘は、以下のような濃厚な接触や、親密な接触、および/または長時間の接触で拡散することが知られています：

- サル痘に感染している人物の発疹や、かさぶた、または体液との直接的な接触
- サル痘に感染している人物が使用した物体や布地との接触
- サル痘に感染している人物の呼吸器分泌物との接触

こういったことが起こり得る状況：

- セックスおよびキス、マッサージ、ペッティングを含む他の親密な接触をする
- 洗われていない物や布地(衣服や、寝具、タオル、性的玩具など)の共有をする
- 長時間(3時間以上)に渡る対面での至近距離の会話など、接近した対面で長時間さらされる
- サル痘に感染している人物との同居や、ベッドの共有、またはサル痘患者の介護をする

サル痘に感染している人物が他人に感染させる可能性がある期間は、症状が出始めてから、発疹が治癒し、かさぶたが剥がれ落ち、新しい皮膚が再生されるまでの間です。この期間は通常2週間から4週間ほどです。

サル痘に感染している妊婦は、胎盤を通じて胎児にウイルスを拡散させる可能性があります。

サル痘は、サル痘に感染している人物との軽い会話や、そういった人物とすれ違うことなどで、拡散することはありません。

サル痘の詳細につきましては、こちらをご覧ください：

ph.lacounty.gov/Monkeypox

2022年8月25日

Japanese



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health

科学者たちは、以下のような感染経路について、現在も研究を続けています：

- ウイルスが無症状の感染者から拡散するかどうか、
- 呼吸器分泌物から拡散する頻度はどれくらいか、および
- リスクを高める可能性がある他の相互作用や行動について

サル痘の予防方法

- ① **サル痘の症状がある人物との長時間に及ぶ密接な肌と肌の接触を避ける**
 - 症状がある人物の発疹やかさぶたに直接触れないでください。
 - 症状がある人物とキスや、ペッティング、またはセックス(オーラル、アナル、膣性交)をしないでください。
- ② **サル痘の症状がある人物が使用した洗濯されていない物や素材への接触を避ける。**
 - 洗濯されていない限り、ベッドや、タオル、衣服、または毛布を共有しないでください。
- ③ **頻繁に手洗いをする。**
 - 水と石鹸または手指アルコール消毒液を使って頻繁に手洗いをしてください。手洗いは、食事の前やトイレの後にすることが特に重要です。洗っていない手で顔に触れないようにしてください。
- ④ **対象者である場合はワクチンを接種する。**
 - サル痘の感染リスクが高い人は、ワクチンを接種することで感染リスクを低減させることができます。また、サル痘に感染している人と接触した人がワクチンを接種することによって、発症を防止したり症状を緩和したりできます。詳細につきましては、かかりつけ医までお問い合わせいただくか、ph.lacounty.gov/monkeypoxをご覧ください。

治療について

サル痘に感染している人の多くは症状が軽度で、抗ウイルス薬を使用しなくても回復しています。敏感な部位の病変や市販薬で抑えられない痛みがある人には、テコビルマット(TPOXX)と呼ばれる抗ウイルス薬を使用することができます。また、この抗ウイルス薬は、重症化する可能性がある人にも使用されます。

性交時や人が集まる状況での他の感染リスク軽減対策

- 性的パートナーに対して、最近かかった病気や、性器または肛門を含む部分の今までにないような/原因不明の痛み/発疹について話しておいてください。パートナーのどちらかにがサル痘の症状がある場合やサル痘であると診断された場合は、セックスや肌と肌との接触を避けてください。
- 洗っていない台所用品や、カップ、タオル、寝具、または衣服を共有しないでください。
- コンドームを使用してください。コンドームだけではサル痘の感染を完全に防止することはできませんが、感染リスクを低減させたり、肛門や、口、または性器などの敏感な部位の痛みを予防したりできる可能性があります。
- セックスパートナーの数を減らしてください。
- 見知らぬ人物とのセックスやセックスパーティーといった、リスクの高い行動を避けてください。
- 人々が最小限の衣服しか身に着けていない場や、直接接触や親密な肌と肌の接触がある場に行くことを避けてください。
- 群衆の中では肌を露出しないでください。

身体のどこかに今までにないような/原因不明の発疹や病変が発生した場合は、かかりつけ医に直ちに連絡してください。サル痘に感染している人物または感染が疑われる人と接触した場合に特に重要になります。



かかりつけ医がいない場合：

- 1-833-540-0473 (年中無休で8am-8:30pm)まで公衆衛生局に電話でご相談いただくか、
- 最寄りの公衆衛生局のセクシャルヘルスクリニックにお越しください。

場所をみつけるにはQRコードをスキャンしてください

